

汎用機・特車事業本部 事業説明会

2010年6月11日

 **三菱重工業株式会社**

汎用機・特車事業本部長
菱川 明

目次

1. 汎用機・特車事業本部の事業概要
2. 業績推移と2010年度以降の計画
3. 改革プロセスと成長プロセス
4. 製品別事業運営体制の強化
5. 積極的な海外シフト
6. 新興国への生産シフト
7. 製品別成長プロセス
8. 環境対応ビジネスの強化
9. パワートレインシステム事業
10. まとめ

1. 汎用機・特車事業本部の事業概要

汎用機・特車事業本部の製品は、ターボ・エンジン・産業車両・特殊車両等多岐にわたり、社会のインフラ整備およびエネルギー・環境分野での貢献に努めている

【主要製品】

ターボチャージャー



ディーゼル車用可変容量ターボ



ガソリン車用可変容量ターボ



フォークリフト(物流機器)



フォークリフトFD25



リーチフォークESR15N



エンジン



小型ディーゼルエンジンS4S



船用ディーゼルエンジンS6RG



ディーゼル発電セットM1203-G

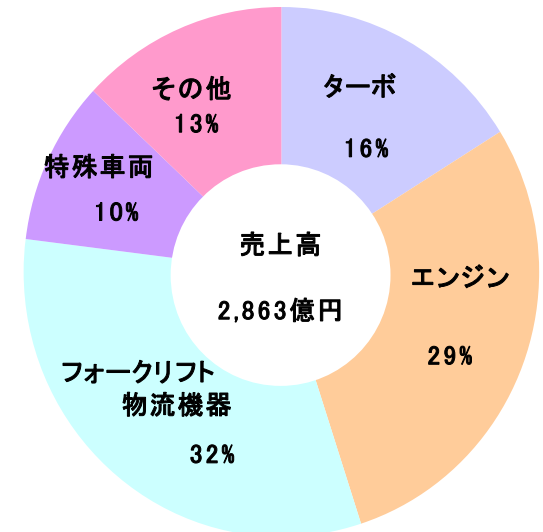


特殊車両



90式戦車

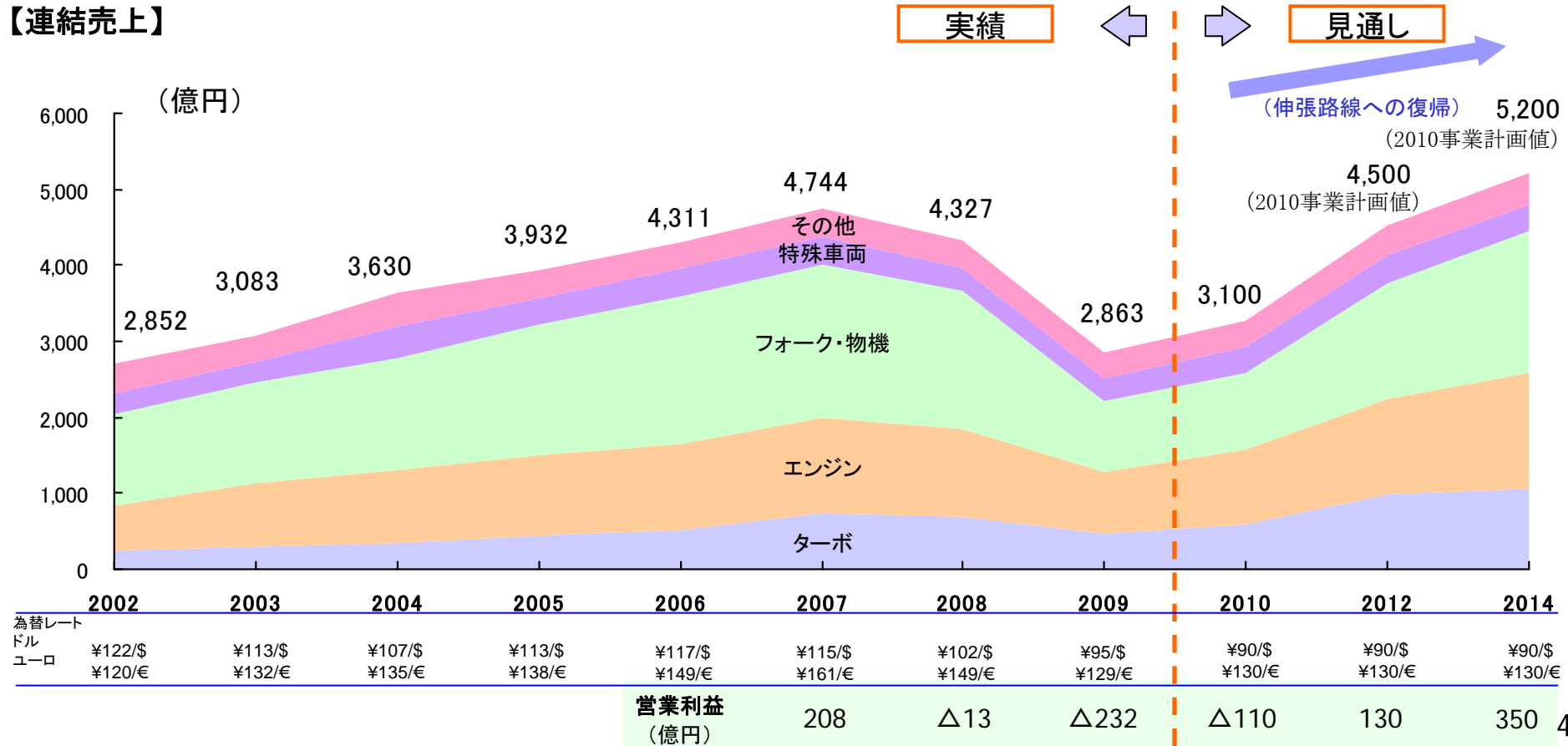
【2009年度売上高構成(連結)】



2. 業績推移と2010年度以降の計画

1. 世界同時不況の影響により、2008年度後半から事業環境は急変。2009年度の業績は落ち込み、売上2,863億円・営業利益△232億円。
2. 2010年から受注・売上は回復傾向にあり、今年度業績の見通しは売上3,100億円・営業利益△110億円。
3. 機敏な事業運営体制の構築により、事業環境の変化に対する迅速な対応と、将来に向けた成長戦略を展開することで、短期に伸張路線へ復帰。2012年度売上4,500億円・営業利益130億円を計画。

【連結売上】



3. 改革プロセスと成長プロセス

【製品別の受注環境】

ターボ	自動車メーカーの生産調整は一段落。年明けから需要は回復し、2010年はピーク時(2007年)並の受注を見込む
エンジン	建機搭載用等の小型エンジンは、在庫調整が終わり、新興国向に受注が拡大中
フォーク	主力の日・米・欧の先進国市場で需要が激減。新興市場への早期展開を図る

【改革プロセス】

製品別 事業運営体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・専門メーカーに伍していくための機動性の高いグローバル運営体制 ・製品別ROIC管理の徹底
積極的な海外シフト	<ul style="list-style-type: none"> ・ローコストカントリーでの現地生産・調達によるコスト競争力強化 ・海外調達拡大による円高のメリット化

【成長プロセス】

市場の多極化、 需要の多様化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・先進国市場の環境対応モデル（ハイエンドモデル） ・新興市場の普及モデル（ミッドレンジモデル）
環境・ソリューション ビジネスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・排ガス規制対応エンジンの開発推進 ・パワートレインシステム事業の立上げ

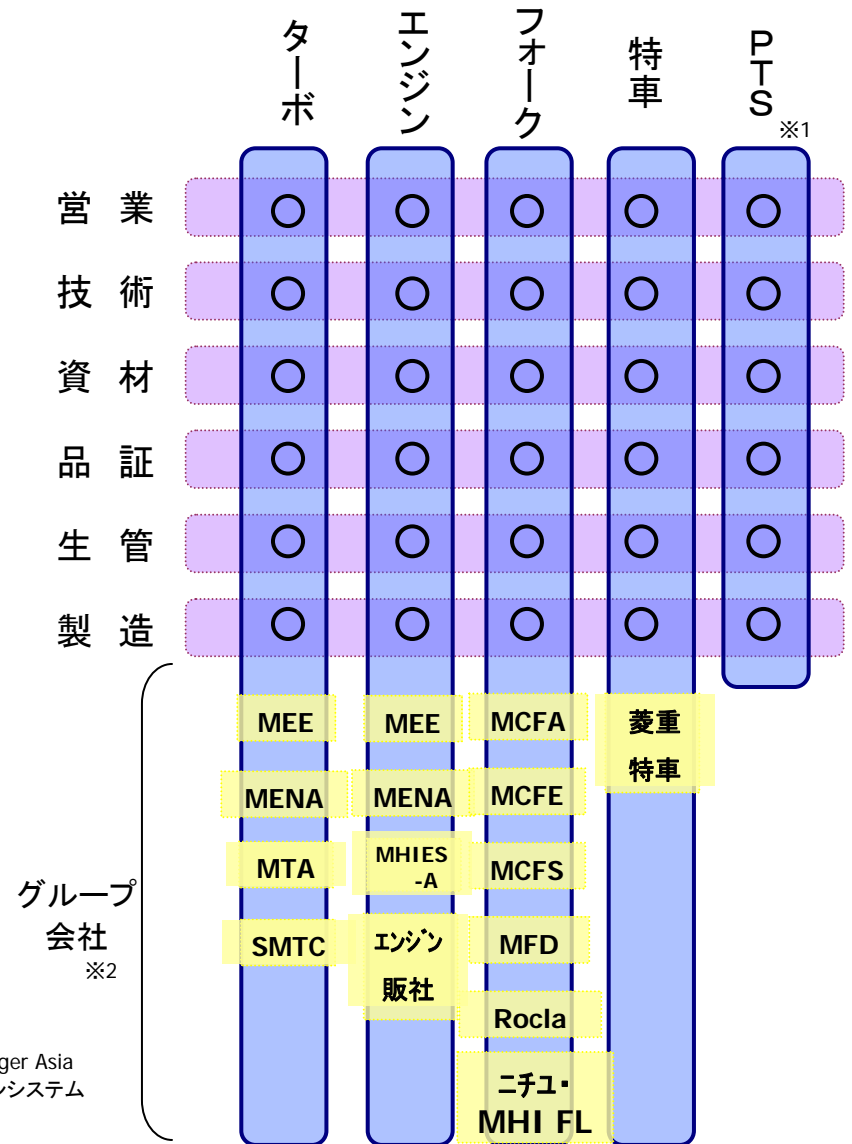
改革プロセス

4. 製品別事業運営体制の強化

1. 製品毎にグループ会社を含めた事業運営を進め、グローバル最適生産・調達を推進

2. パワートレインシステム部を新設し、ハイブリッドパワーシステム、リチウムイオン電池事業に取り組む

3. 従来の管理指標である 売上/利益 に加え、製品別ROICを導入し、財務体質の改善を加速



※1 パワートレインシステムの略称

※2 MEE: MHI Equipment Europe ,MENA: Mitsubishi Engine North America ,MTA: Mitsubishi Turbocharger Asia
SMTC: 上海菱重増圧器有限公司,MHIES-A: MHI Engine System Asia , エンジン販社: 三菱重工エンジンシステム
菱重特車: 菱重特殊車両サービス ,MCFA: Mitsubishi Caterpillar Forklift America ,
MCFE: Mitsubishi Caterpillar Forklift Europe ,MCFS: Mitsubishi Caterpillar Forklift Asia
MFD: 三菱重工叉車(大連)有限公司,ニチユMHI: ニチユ・MHIフォークリフト

改革プロセス

5. 積極的な海外シフト

当事業本部の海外グループ会社一覧

欧州

MCFE (Mitsubishi Caterpillar Forklift Europe)

MEE (MHI Equipment Europe)

MEA (MHI Equipment Alsace)

Rocla

中国

中国

MFD (三菱重工叉車(大連)有限公司)
2009年10月から生産開始

MCFC (菱重叉車(上海)有限公司)

SMTC (上海菱重増圧器有限公司)

MHIES-H (MHI Engine System Hong Kong)

MHIES-SZ (菱重発動機系統(深圳)有限公司)

インド

MVDE (MHI-VST Diesel Engines)

東南アジア・中近東

MCFS (Mitsubishi Caterpillar Forklift Asia)

MHIES-A (MHI Engine System Asia)

MHIES-ME (MHI Engine System Middle East)

タイ

MTA (Mitsubishi Turbocharger Asia)
2009年7月から生産開始

MPM (MHI-Pornchai Machinery)

北米

MCFA (Mitsubishi Caterpillar Forklift America)

MENA (Mitsubishi Engine North America)

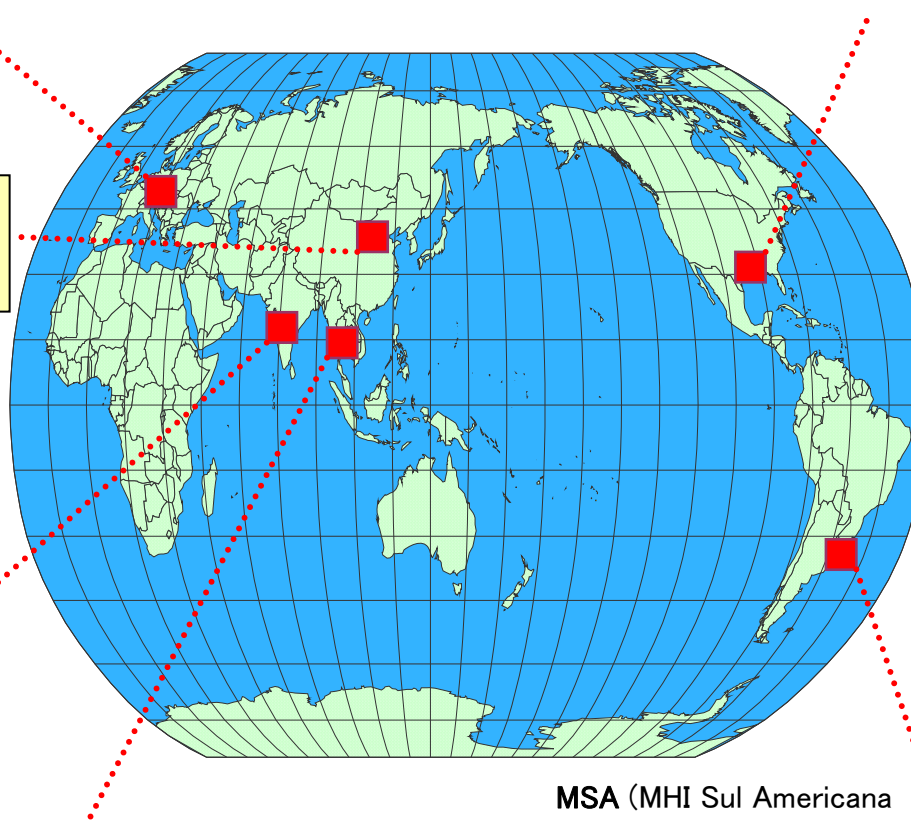
中南米

MSA (MHI Sul Americana Distribuidora de Motores)

MHIES-V (MHI Engine System Vietnam)

MHIES-P (MHI Engine System Philippines)

MHIES-I (MHI Engine System Indonesia)



改革プロセス

6.新興国への生産シフト

現地調達・現地生産の推進によるコスト競争力の確保と為替変動リスクの回避

 MTA (Mitsubishi Turbocharger Asia) 



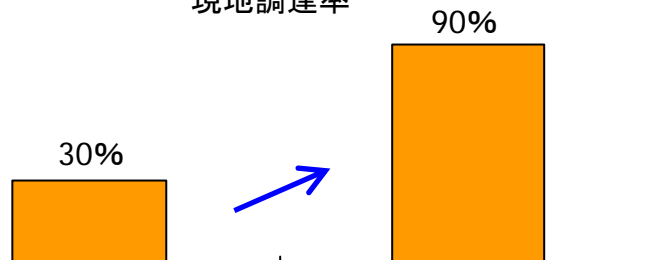
設立 : 2008年1月
能力 : 本体50万台/年 カートリッジ300万台/年
所在地 : タイ バンコク チョンブリ県
従業員数 : 700名
業務内容 : ターボチャージャーの製造及び販売

 MFD (三菱重工叉車(大連)有限公司) 



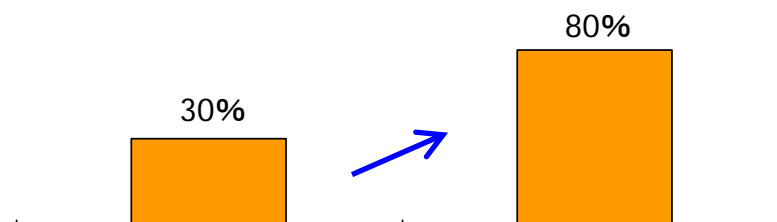
設立 : 2008年11月
能力 : 7,000台/年
所在地 : 中国 大連市
従業員数 : 300名
業務内容 : フォークリフトの製造及び販売

現地調達率



現状30~50%程度の現地調達率を
将来的には90%レベルに拡大する計画

現地調達率



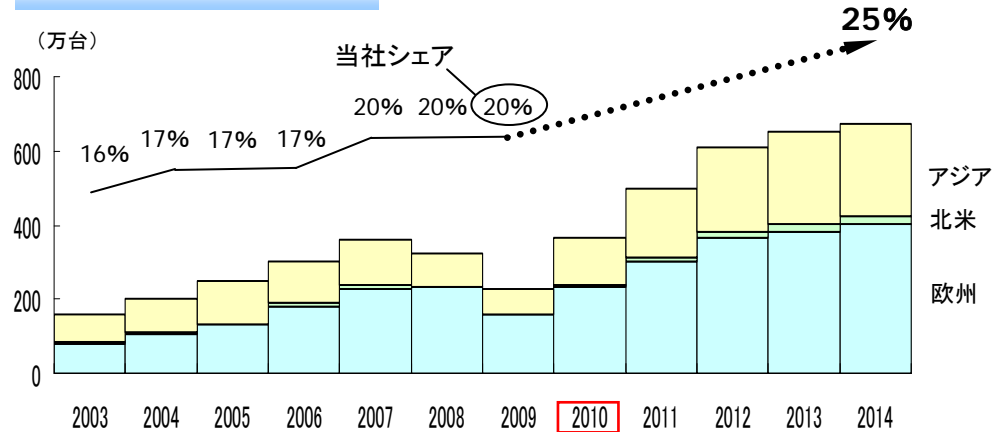
現状30%程度の現地調達率を
将来的には80%レベルに拡大する計画

7.製品別成長プロセス (1) ターボチャージャ

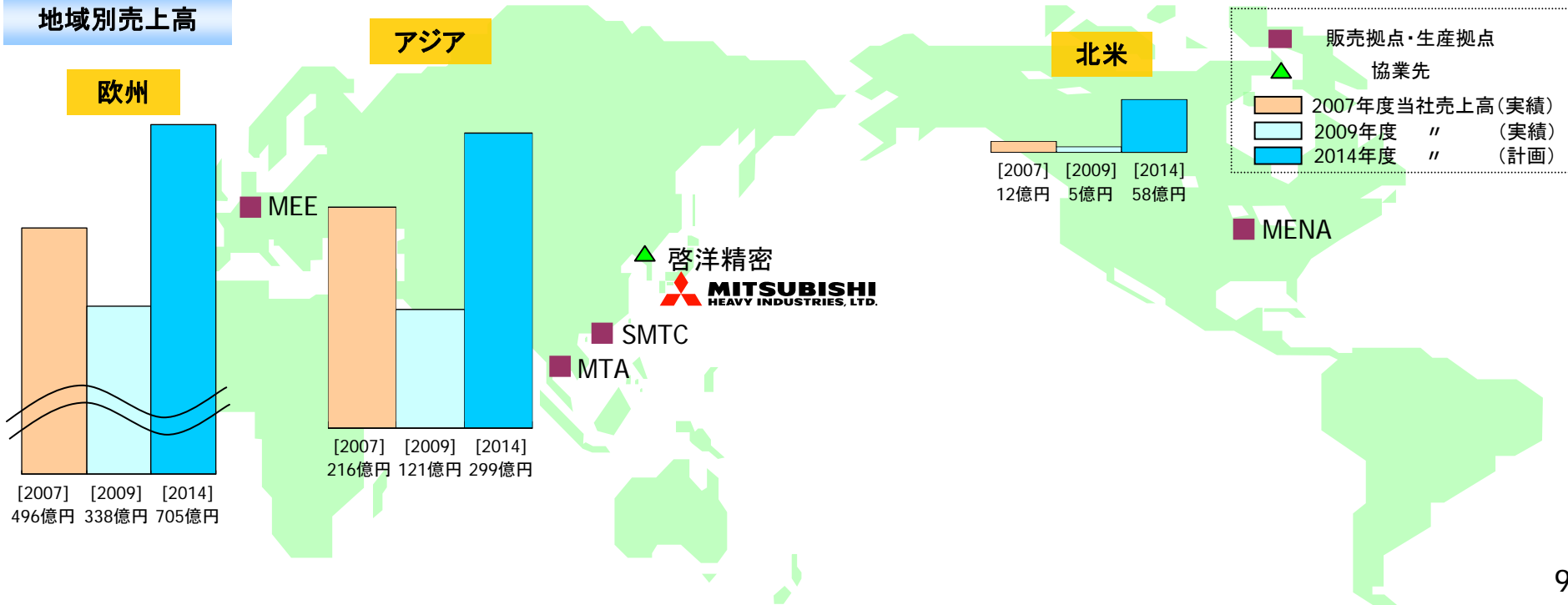
市場状況

	主要市場	市場ニーズ
先進国市場	欧州	ディーゼルトーボ
	北米	ガソリントーボ
	日本	ガソリントーボ
新興市場	中国	ディーゼルトーボ
	アジア	ガソリントーボ

販売台数・シェア推移



地域別売上高



7.製品別成長プロセス (2) 中大型エンジン

市場状況

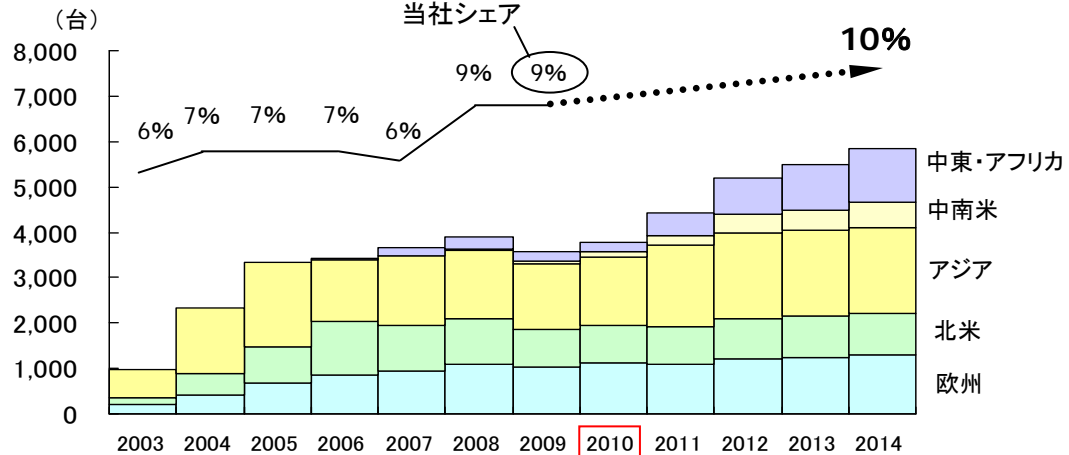
主要市場

市場ニーズ

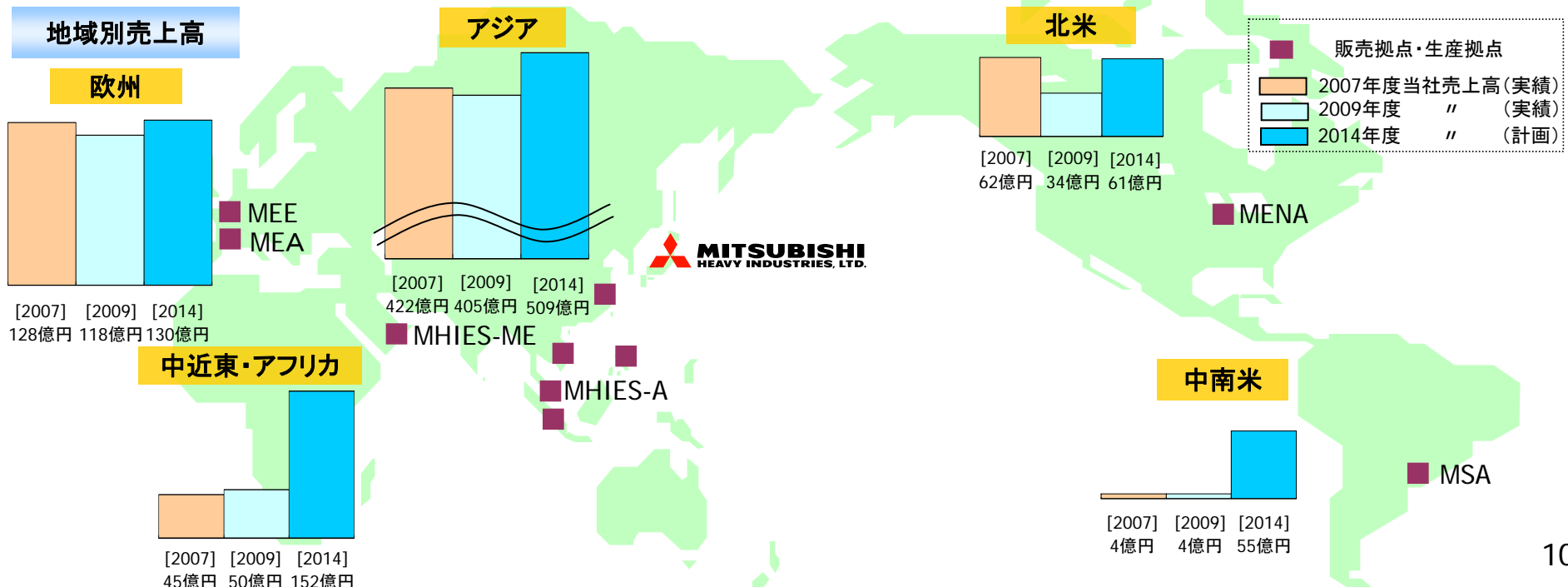
[船用] [発電用]

先進国市場	欧州	環境規制 対応	非常用
	北米		
	日本		
新興市場	中国	普及モデル	常用
	アジア		
	中南米		
	中近東 アフリカ		
	中近東 アフリカ		

販売台数・シェア推移



地域別売上高



7.製品別成長プロセス (3) フォークリフト

市場状況

主要市場

先進国市場
 欧州
 北米
 日本
 新興市場
 中国
 アジア
 中南米
 中近東
 アフリカ

市場ニーズ

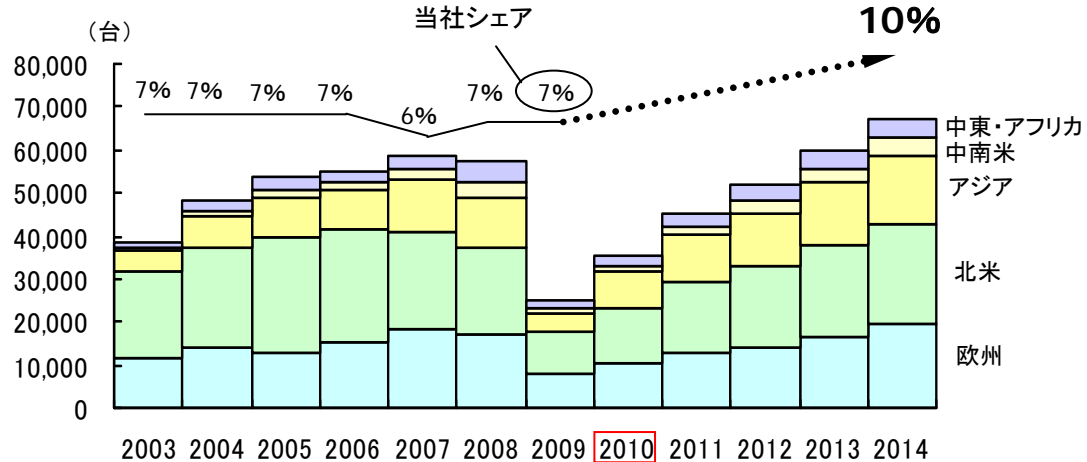
[エンジン車] [電気車]

環境規制
対応

普及モデル

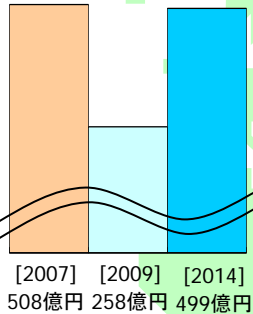
屋内物流

販売台数・シェア推移

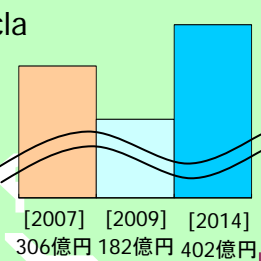


地域別売上高

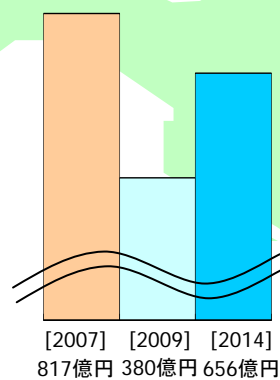
欧州



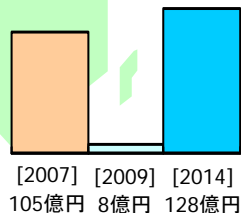
アジア



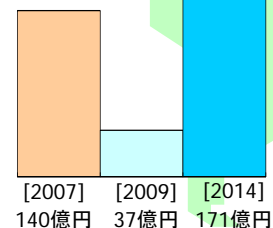
北米



中近東・アフリカ



中南米



- 販売拠点・生産拠点
- ▲ 協業先
- 2007年度当社売上高(実績)
- 2009年度 " (実績)
- 2014年度 " (計画)



成長プロセス

8. 環境対応ビジネスの強化

排ガス規制対応 小型エンジンの開発推進

先進国を中心に 規制強化へ対応

【スケジュール】

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2012	2013	2014	2015	
19~37kW		Tier1	Tier2				Interim Tier4				Tier4			19~56kW
37~75kW		Tier1	Tier2				Interim Tier4				Tier4			19~56kW
75~130kW	Tier1	Tier2				Tier3				Interim Tier4		Tier4		56~130kW

Tier4対応エンジン



ハイブリッドフォークリフトの販売強化

リチウムイオン電池を用いたハイブリッドシステム搭載のフォークリフトを、2009年10月に世界で初めて発売

低燃費 **39%向上** (従来機種比)

CO₂削減 **14.5 t/年以上削減** (従来機種比)

低騒音 **エンジンの小型化による低騒音化**

先進国を中心に燃費削減、CO₂排出権取引対応の動きが加速しており、積極的な販売で売上拡大を図る。

ハイブリッドフォークリフト「GRENDiA EX Hybrid」



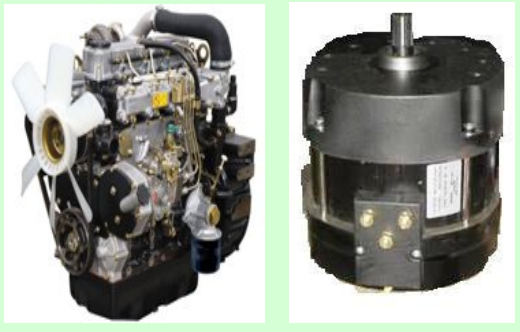
成長プロセス

9. パワートレインシステム事業 (1)

エンジン、電動モータ、トランスミッション、コントローラ、リチウムイオン電池の全てを組み合わせることで製造・販売。
オール自社製パワートレインシステムと長年培ってきた産業用車両技術で、お客様に最適なソリューションを提案。



動力装置(エンジン・モータ)



トランスミッション



コントローラ



産業用車両技術



リチウムイオン電池



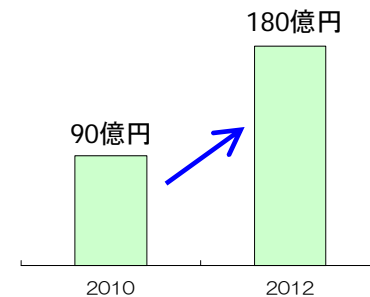
成長プロセス 9. パワートレインシステム事業 (2)

ソリューション提案

実績ある
産業車両技術



事業規模



2012年に倍増の計画

CO₂排出量やランニングコストを
大幅に削減する最適動カシステムを提案



車両運用を最適化する
システム管理



産業用
リチウムイオン電池

10. まとめ

改革
プロセス

製品別事業運営体制の強化

積極的な海外シフト

成長
プロセス

市場の多極化・需要の多様化への対応

環境対応ビジネスの強化

改革プロセス・成長プロセスの実行で、
短期に伸張路線へ復帰



この星に、たしかな未来を

